

株式会社 日乃本錠前 HINOMOTO JOMAE,LTD  
**HINOMOTO**



本社外観

- 本社所在地：東京都北区西ヶ原1丁目19番19号
- 事業概要：金属加工及び樹脂加工により、各種錠前（施錠機構）や各種キャスター製造を行う企業である。
- 常時使用する従業員：71名（2026年3月時点）
- 現在の売上高：44.3億円（2026年3月期）
- 法人番号：2011501003934
- Web：  
<https://www.hinomotojomae.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
田中 康仁

いつも元気で明るくあたたかい心を持ち、今いのちあることに感謝して、常に喜ばれる商品を世の中に送りだすことを目標に事業に励むこと

当社は昭和7年（1932年）の創業から鞆・スーツケース類の錠前、及び各種付属パーツの開発・製造・販売、産業機器・住宅等関連パーツの製造を通じて、国内の経済発展に貢献してきた。創立100周年に向けて、「未来の為に変革を起こす！」～全てのつながる人の為に～という経営テーマを掲げており、更なる技術発展と販路拡大を目指しながら、事業成長と経済貢献を目指していく。新たな技術開発や海外への展開も視野に固定概念にとらわれず革新的な成長を推進する。

売上高100億円実現の目標と課題

2034年の売上100億円達成に向けて国内生産拠点の拡大や新商品の開発、海外市場への進出、新たな市場開拓を行い、事業規模の拡大を目指していく。



課題

- ①更なる事業規模拡大に向けては既存技術を活かしながらも技術革新を行い、新たな商品開発を進める必要がある。
- ②物理的な受注キャパシティの拡大に向けて生産工場を拡張し、新たな設備投資を行っていく必要がある。
- ③海外市場の展開による需要獲得を目指していく必要がある。
- ④事業の多角化を進めることで収益の柱増加と知見の拡大を進めていくことが中長期的に重要である。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①既存技術の中核としながらもソフトウェア技術との融合やワイヤー機構など技術革新により、新商品開発を行っていく。
- ②国内生産拠点の拡大により、生産力を最大3倍に引き上げていく。
- ③海外市場の開拓を見据えた自社ブランドの強化（ライン拡張）に取り組んでいく。
- ④金属加工技術を応用しながらも既存事業における顧客接点を活用した新事業の展開を行っていく。

実施体制

製品開発部門を中核として、営業部門や製造部門と協力を行いながらワイヤー連動ロック技術や電子ロック技術の開発を進めながら製造責任者を主導として工場の増築を進めてく。また、営業部を中核として海外市場の開拓に向けたブランド戦略を確立していく。事業の多角化に向けては製造部を中心として新たな市場から要求されている医療・介護関係の製品に対する生産体制の確立を早期に行っていく。事業全体の進捗は統括責任者として代表取締役の指揮の元、役員・管理職による進捗確認を行い、現場と連携したボトムアップによる柔軟な対応を行っていく。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです